

東芝ライテック(株)横須賀 本社事務所 サイトレポート情報
所在地 : 神奈川県横須賀市船越町一丁目201番1
敷地面積 : 敷地面積:43,256m ² 、建家面積:54,154m ² 、緑化率7.6%
設立 : 1989年4月、従業員:771人(2013年4月現在)
主要製品 : ジュメットワイヤー・照明用コイル・産業用照明器具
ISO14001 認証取得:1996年10月、最新更新年月:2011年8月 (ISO認証番号:EC99J2026)



ごあいさつ

東芝ライテック(株)横須賀本社事務所は周辺を住宅・商店・小中学校・更に東側は海に面し、海上自衛隊が隣接された立地条件の中で事業を展開しています。主力製品はジュメットワイヤー、照明用コイル、照明関連製品を製造し、事業部では住宅、店舗、オフィス、屋外、舞台、スタジオなど様々なシーンに応じたLEDをはじめとする各種光源、照明器具、照明システムの事業を展開しています。



環境保全責任者 山崎 孝浩

2012年度の環境の主な取組み

- ☆ISO14001環境マネジメントシステム
1996年10月に認証取得、2011年8月に5回目の更新後、2012年8月 一年次サーベイランス実施
- ☆環境保全体制の充実
・法令、条例の順守(水質等定期測定)・現場管理の強化(日常点検)
- ☆環境調和型製品の開発
・エクセレントECP売上高向上 (実績168%)
・製品含有物質の管理 7件(実績8件)
- ☆環境保全設備の改善と管理の向上
・環境設備改善:目標3件(実績5件)
・環水資源の有効活用 目標50.8t/年以下(実績38.7t/年)
- ☆廃棄物の削減
・ゼロエミ継続:目標0.3%以下(実績0%)・原単位削減:目標31.9t/億円以下(実績15.5t/億円)
- ☆省エネルギーの推進
・製造:目標65.4t-CO₂/億円(実績52.5)・動力:20.7t-CO₂/億円(実績19.2)・間接:1490t-CO₂(実績1310)
- ☆スタッフ・技術部門における環境改善テーマの推進
・1件/各部門 32件(33件完了)
- ☆全員参加・啓発活動の展開
・環境月間・3R推進月間・省エネ月間による環境啓蒙活動、廃棄物立会い、構内外清掃等

製品・環境技術開発、環境配慮ポイントの紹介

LED照明

LED防犯
(新料金区分10W
まで対応)



一般電球



マルチカラーシーリングライト



LEDシーリングライト キラキラ



LED一体型ベースライト
(従来蛍光灯器具と比較
25%消費電力減少)



東芝ライテック株式会社 環境方針

東芝ライテック株式会社は、東芝グループ環境基本方針である「“かけがえのない地球環境”を健全な状態で次世代に引き継いでいくことは、現存する人間の基本的責務」との認識に立ち、東芝グループ環境ビジョンのもと、豊かな価値の創造と地球との共生を図ります。低炭素社会、循環型社会、自然共生社会を目指した環境活動により、持続可能な社会の実現に貢献します。

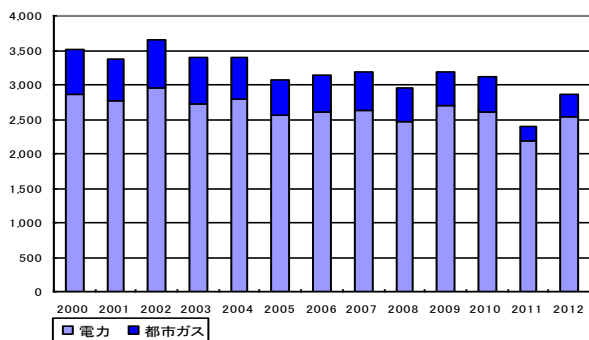
当社は、ランプ、照明器具、システム機器、自動車・OA及び情報機器等の産業用光源及びその応用分野の製品開発、製造、販売、サービスのあらゆる面において、環境保全活動を技術的、経済的に可能な範囲で次により推進します。

1. 環境への取り組みを経営の最重要課題の一つとして位置付け、監査の実施や活動のレビューにより環境経営の継続的な改善を図り、各地区の従業員で業務を行うすべての人に周知し取り組みます。
2. 環境側面に関する法律、規制および各地区が同意するその他の要求事項の遵守は最低限の責務との立場に立ち、汚染の予防を図るためより厳しい自主基準を定めて管理します。
3. 地球資源の有限性を認識し、製品、事業プロセスの両面から有効な利用、活用を促進すると共に、ライフサイクルを通じて環境負荷低減に寄与する環境調和型製品・サービスを提供します。
4. 事業活動、製品サービスに関わる環境側面について、生物多様性を含む環境への影響評価し、環境負荷の低減、汚染防止などに関する環境目的および目標を設定し環境活動を推進します。
5. 各地区が行う業務活動が環境に与える影響の中で、特に以下の項目について、優先的に環境保全活動を推進します。
 - (1) 環境調和型製品の提供において、LED照明を始めとする高効率照明の普及・拡販に努めます。また、製品含有有害物質に関する法令遵守および代替、削減を推進します。
 - (2) 地球温暖化防止の認識の基に、全ての設備の運転管理の徹底、設備小改善等により、電気、天然ガス等についてCO₂排出量の削減等を推進します。
 - (3) 水質・騒音等にかかわる施設については管理の徹底、設備改善等を行い環境に与える影響を最少にするとともに事故等の予防措置に努めその訓練を行います。
 - (4) 限りある天然資源を守るために、廃棄物総発生量の抑制及び分別の見直し、産業廃棄物の分別の徹底を図りゼロエミッションを継続します。
 - (5) 生産活動で環境に負荷を与える化学物質（酢酸ブチル、硫酸、硝酸等）については、徹底した管理を行うとともに、代替えへの転換、削減、回収等を行います。
6. 取引先への指導・支援を行うとともに、地域社会とのコミュニケーションを継続的に行い、地域への貢献を図ります。

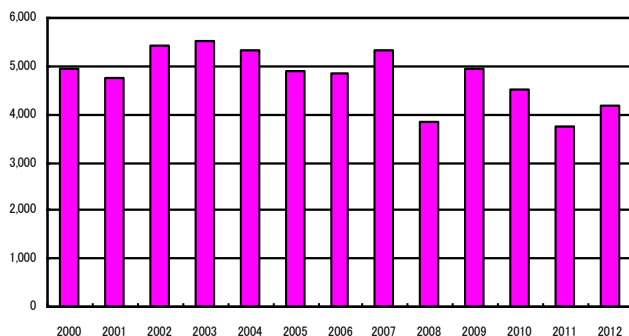
平成25年 4月1日 改正
東芝ライテック株式会社
取締役社長 渋谷 徹

環境負荷データ

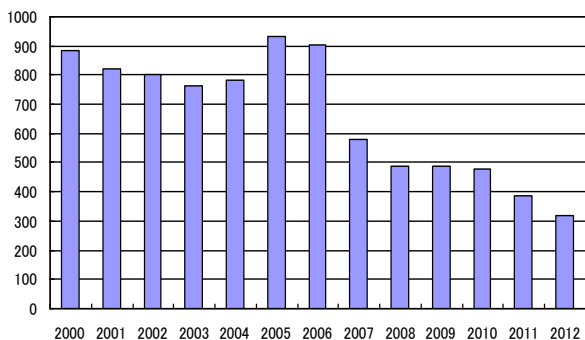
エネルギー使用量(単位:KL)



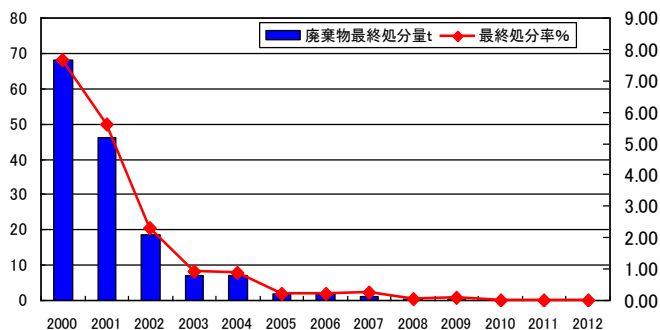
CO₂排出量(単位:トン-CO₂)



廃棄物総発生量(単位:トン)

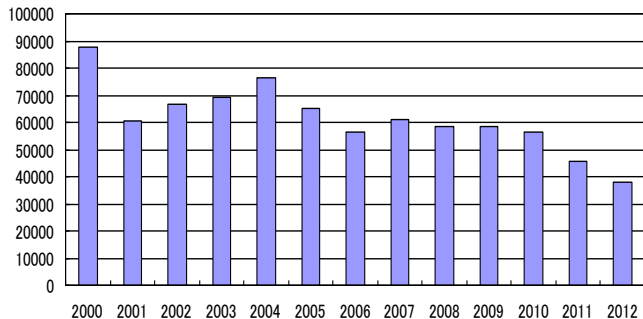


廃棄物最終処分量と最終処分率(単位:トン、%)

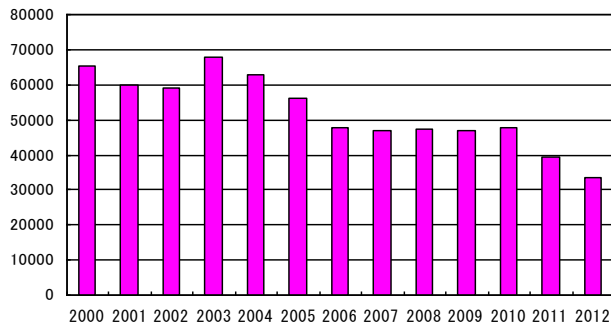


主な廃物名: 酸、汚泥、金属、ガラス、プラスチック、油等

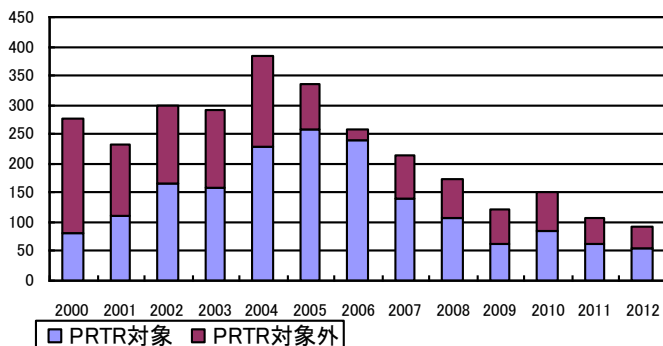
水の使用量(単位:m³)



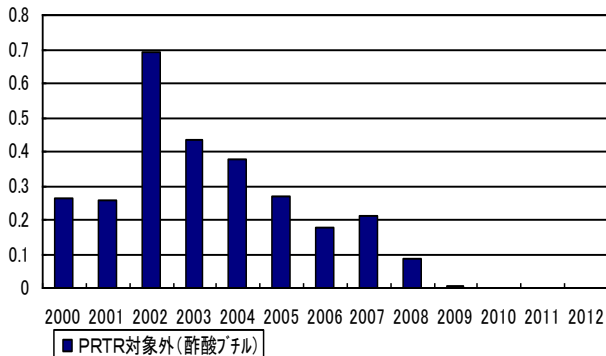
排水量(単位:m³)



化学物質削減対象物質の取扱量(トン)



化学物質削減対象物質の排出量(トン)



主な化学物質: 硫酸・酢酸ブチル・ニッケル化合物・モリブデン

遵法管理状況

＜大気測定結果＞ 冷温水発生機(都市ガス使用) 2台)

	法規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
NOx(ppm)	150	100	42～79	年2回
SOx(Nm3/h)	対象外	対象外	対象外	対象外
ばいじん(mg/Nm3)	100	0.01	<0.01以下	年2回

＜排水測定結果＞ 溶解洗浄施設(酸又はアルカリ表面処理施設)横須賀市下水道へ放流へ放流

	規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
水素イオン濃度(pH)	5.0～9.0(横須賀市条例)	6.5.～8.5.	7.0～8.1	月2回
BOD(mg/ℓ)	600(横須賀市条例)	150	3～13	月2回
COD(mg/ℓ)	対象外	対象外	対象外	対象外
SS(mg/ℓ)	600(横須賀市条例)	100	2～20	月2回
窒素(mg/ℓ)	120(横須賀市条例)	100	2～79	月2回
フッ素(mg/ℓ)	15(横須賀市条例)	7	< 0.5以下	月2回

＜騒音・振動測定結果＞ 特定施設 騒音:騒音(空気圧縮機及び送風機)、振動 (空気圧縮機及び送風機)

	測定場所:時間	規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
騒音(dB)	敷地境界:昼	70	70	6	1年1回
	敷地境界:夜	55	55	54	1年1回
振動(dB)	敷地境界:昼	70	70	34	2年1回
	敷地境界:夜	60	60	29	2年1回

＜その他測定結果＞ (下水道法:主な測定結果)

	規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
水素イオン濃度(pH)	—	—	—	—
BOD(mg/ℓ)	—	—	—	—
SS(mg/ℓ)	—	—	—	—

＜環境事故・指導指摘・苦情の有無＞

	状況
環境事故発生の有無	なし
工場周辺や地域での環境問題発生の有無	なし
行政からの指導・指摘の有無	なし
近隣住民からの苦情の有無	なし

環境コミュニケーションの紹介

<横須賀市、市役所にてLED照明展示>

横須賀市 市内企業の製品紹介を目的として、当社は横須賀市、市役所1階ロビーにてLEDシーリングキラキラ・マルチカラーシーリング・当社がLED照明を寄贈した中尊寺金色堂のパネル等を展示しました。展示初日、横須賀市長、市幹部並びに関係部署の方々が列席のもとセレモニーが行なわれました。

(実施概要)

展示期間:2013年3月22日~4月26日



<生物多様性(小網代の森よりハマカンゾウ移植)>

生物多様性視察の際、NPO法人(鶴見川流域ネットワーク)岸教授より三浦半島の「小網代の森(神奈川県所有)」にて盗掘被害に遭っているハマカンゾウ(ユリ科)を移植し繁殖の提案がされた。

森を管理する神奈川県環境農政局へ小網代の森に生息するハマカンゾウの移植許可願いを提出(5/11)。

海側庭園に28株を移植(5/25)

2012年8月に2株の開花に成功しました。

現在、茎は当初移植した時より元気に育ち40株程に増えました。

繁殖に成功した場合、県からの要請に応じ本来の生息地である小網代の森に戻します。



<小学生環境学習>

2007年より近隣小学校(5年生)の環境学習をスタートしました。2012年度も地球温暖化、LED照明の講義及び液体窒素に風船を入れた実験や排水処理のピーカーによる実験を行なった後、社内の環境施設を見学しました。当日は市役所職員、近隣企業、東芝(環境推)の方々も見学に訪れました。

(実施概要)

日時:2013年2月14日

参加人員:96名



<構内外一斉清掃>

環境月間行事及びCSRの一環として、構内・外清掃活動を実施しています。2012年度は清掃範囲を拡大し、更には海側通学路面に生えている雑草の除去を行ないました。

(実施概要)

日時:2012年10月26日

参加人員:90名

